

10月号

ニューズレター

あすか

通算283号

ASUKA

2016年10月10日

2016年9月7日(水)

運営推進会議とは？

今年4月に改正された介護保険法の「指定地域密着サービスの運営に関する基準」において新たに定められたものです。



この会議は利用者様、ご家族、市町村職員、地域住民の代表の方に対し、提供しているサービスの内容を明らかにすることで、地域に開かれたサービスを目指すこと、またそれによりサービスの質の向上を図ることを目的としています。

また、地域の皆様のご意見を聴き、交流を深め、様々な立場の視点からご意見やアドバイスをいただける場でもあります。

第1回目の今回は、野ばらのご紹介からさせていただきます。1日の利用定員が、12名の少人数でゆったりとした家庭的な雰囲気の日サービスです。大勢の中にいるのは苦手という方や、認知症の症状のために通常のデイサービスに馴染めないという方にも安心です。

認知症対応型ということで、医師から認知症の診断を受けている方が対象となります。認知症について学んだ職員が揃っており、きめ細やかで手厚いケア、個別的な対応が可能です。外出ができるということも、通常のデイサービスとの大きな違いです。

会議の中では、野ばら自慢のプログラ

ムもご紹介しました。毎月変わる壁画作成や、楽しみながらリハビリする遊びリレーション、懐かしい玩具に触れながら癒しや懐かしい感情、ご自身が輝いた時代を取り戻すことができる玩具療法などです。

どれもご自分のペースででき、自分のできるが増えていく魅力的なプログラムです。

また、ユマニチュードという認知症の方とのコミュニケーション技術についての取り組みもご紹介いたしました。

認知症の方は、記憶障害、見当識障害、言葉が理解できないという中心となる症状から、コミュニケーションが困難となり、絶え間ない孤独や不安感に襲われています。見て、話して、触れることにより、優しさを伝え、「私たちは仲間・味方」と感じていただくことで、認知症の方との絆を作ります。

このことによりケアを円滑にし、認知症の方だけでなく、ご家族やケアに係わる方々みんなが穏やかに幸せになっていくというものです。

認知症の方に、より心地よく過ごしていただける環境を作るためにこの技術を学んでいます。併せて物忘れ外来とオレンジカフェのご紹介もさせていただきました。

医療法人あすかはこれからも、地域で困っておられる方々の認知症相談窓口であり続けます。認知症の方も住み慣れた地域で安心して、その方が望む生活を継続できるよう支援していきたいと考えています。

(松井 未来)

医療法人あすかの経営理念 『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。

【目次】

1. 第1回運営推進会議が開催されました 1
2. 事業所だより(しゅりあ、デイ大町) 2
3. 安全だより 3
4. しゅりあちよーくのご紹介① 4
5. しゅりあちよーくのご紹介② 5
6. おもしろきかな我が人生
～大田 齊さん～ 6
7. ちゅうもーく！あすかで働くおかあさん 1 7
8. 作品紹介(つどいの家) 7
8. わたしの好きなもの 第31回 8



今年も開催！感謝祭

9月13日(火)
しゅりあちよく

今年も感謝祭を開催しました。9月の祝日といえ、敬老の日。たくさんの方の感謝を伝えるべく、まずは今年寿賀を迎えられた方々への表彰を行います。今年も傘寿(80歳)、米寿(88歳)、卒寿(90歳)のお祝いをしました。大石所長より表彰状をお渡しし、2人並んで記念撮影を行いました。普段あまり写真撮る機会がない方も、所長と並べばにっこり笑顔♪でばっちり決まっています。

その後、毎年来ていただいている第一タクシーのみなさんより車椅子を贈呈していただき、一芸や歌の出し物を披露していただきました。

衣装に身を包んだ写真の男性。とても芸達者なお方で、どのような歌、ウクレレやハーモニカ演奏でみんなを楽しませてくださいました。ハーモニカが始まると、どこからともなく手拍子が始まったり、口ずさむ方が出てきたり…。合間のトークも皆様大ウケで、顔が筋肉痛になるのではと思うくらい大笑いしました。

第一タクシーのみなさんの出し物の後は、いよいよ私たち職員の出番です。短い練習期間で完成させたハンドベル演奏を披露しました。曲目は『ドレミの歌』と『ふるさと』です。

必死に楽譜を見て演奏する職員、それを我が子の発表会のように見守ってくださるみなさん。感謝を伝える演奏ははずでしたが、「聞いてくださってありがとうございます！」と言いたくなるような、そんなしゅりあちよくらしい締めくくりになりました。

みなさんの笑顔いっぱいのとてもいい1日になりました！これからも健康で長生きしてずーっとしゅりあちよくに来てください！ (原 麻莉奈)



これから始まります～！



いい笑顔です◎

ハンドベル演奏中♪

敬老会を開催

9月20日(火)

デイ大町

朝晩が涼しくなってきた今日この頃、職員・あおぞら保育園の子どもたちと一緒に、利用者様へ日頃の感謝と御礼、これからお元気でいてくださいという想いを込めて「敬老会」を開催しました。

皆様のご健康とご多幸を祈って最高齢の方に音頭をとっていただき、乾杯で始まりしました。『肩たたき』の歌詞を「おばあちゃんお肩をたたきましょー♪ おじいちゃんお肩をたたきましょー♪」と替えて、歌に合わせて職員と園児さんで、皆様の肩をたたいたり揉んだりしました。

利用者様からは「気持ちええねー」とのお言葉をいただき、思わず笑みがこぼれていました。

園児さんからはお手紙と可愛らしい手形のメッセージカードを、職員からは担当者からのお手紙と布で作製したキーホルダーをプレゼントしました。

いつもデイサービスに来ていただき本当に有難うございます。私たちは皆様が笑顔で「幸せだな」と感じていただけるお手伝いが出来たらと思っています。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

(安井 由香里)



笑顔がいっぱい！

ケアプラザ 米便り

デイ大町

7月号でご紹介いたしましたコシヒカリの苗ですが、現在こんなに大きく育っています！みなさんからアドバイスをいただきながら数回追肥をし、日に日に穂が大きくなっています。

色もほんのり黄金色になりつつありますが「収穫祭」まではまだもう少し発泡スチロールの中で元気に育って欲しいです。

(安井 由香里)

すくすく成長しています



日当たり、風通し最高◎

健康だより【号外】

安全だより

2016年9月
Vol. 5



防災訓練について

毎年9月1日の防災の日を中心とした1週間が防災週間(平成28年(2016年の防災週間は8月30日(火)から9月5日(月)まででした)です。

日ごろから災害に備えて準備をしておくことで、災害が起こったときにも、すばやく安全に避難をし、被害を最小限にすることができます。必要な物品の準備や、住宅環境の点検を行うとともに、防災についてご家族と話し合いをするなどし、災害についての意識を高めましょう。

災害に備えて準備をしておこう

事前に準備しておくもの

(避難袋に入れておくもの)

生活のために必要なもの

- 食料品・・・火を通さず食べられる物
- 飲料水・・・ペットボトル入りの水、お茶
- タオル
- ウェットティッシュ、ポケットティッシュ
- 歯磨き用具
- 腔洗浄液、入れ歯洗浄剤、ひげそり
- ビニール袋
- 携帯トイレ、オムツ、パットなど
- 下着類、衣類、靴下

食事に必要なもの

- 紙のお皿、割り箸、コップ、ラップ
- スプーン、フォークなど

情報収集に必要なもの

- 懐中電灯、乾電池
- 携帯電話、ラジオ
- 現金(10円硬貨も含む)
- 筆記用具

健康保持・管理に関するもの

- お薬手帳(薬の一覧表)
- 現在利用している薬、医療物品
(インスリンに関するものなど)の予備一式
- 常備薬
- 健康保険証などのコピー
- マスク
- つえ、メガネなどの予備
- カイロ、防寒衣類など

* お薬手帳に薬の飲み方、保存方法、アレルギー症状など緊急時に使用するものなど、他の人がわかるようにしておきましょう。また、ご家族や病院(主治医)、役所などの連絡先一覧を貼っておくと安心です。



普段から心がけておきたいこと

災害時速やかに避難できるようにする家の準備

- 寝室や出入り口付近に倒れそうな家具を置かない
- 逃げ道に割れ物や不安定なものは置かない
- 開き扉は中のものが飛び出さないよう工夫する
- 背の高い家具や重い物・割れる物などは、固定具で固定する
- 窓や戸棚のガラスに、飛び散り防止フィルムを貼る
- 手すりの設置、段差解消など、家屋内を安全に移動できるようにしておく
- 靴と懐中電灯を寝床の近くに置く
(災害警報が出ているとき)



速やかに避難するために

普段から地域の人の防災意識を高めよう

- 普段から近所の人と顔なじみになっておく
- 指定避難場所とそこへの経路を確認しておく
- 避難に介助が必要な人は、具体的な方法を周囲の人々と確認しておく
- 家族や介助者と災害時、どのように連絡を取るか決めておく
- 自治会の防災訓練に参加するなど、地域の防災活動に関わるようにする



災害にあった際に活用できるもの

災害用伝言ダイヤルとは

大規模な災害時、NTTが提供するサービスです。

「171」とダイヤルし音声案内に従うと、伝言の録音や録音されている伝言を聞くことができます。

携帯電話からも利用できます。

【録音方法】

171+1+被災者〇〇の家の電話番号⇒伝言を入れる

【再生方法】

171+2+被災者〇〇の家の電話番号⇒伝言を聞く

いつ災害に遭遇するかわかりません。これらの準備を行うと共に、「自分の身にも起こるかもしれない」と“心の準備”もしておきましょう。



ポシブル医科学株式会社

※ポシブルでは皆様の体調管理を行わせて頂いております。体調の変化、薬の変更、主治医の変更等ございましたらスタッフまでお知らせ頂きますようお願い致します

趣味も特技もリハビリも いつまでもいきいきと自分らしく



所長 大石 圭吾
おおishi けいご

☀️ しゅりあちょーくとは、ネパール語で「太陽の広場」です ☀️

デイサービスセンター

しゅりあちょーくの紹介

こんな方にオススメです

- ❖ 年を重ねても自分らしく生活したい方
- ❖ 趣味活動もリハビリも両方したい方
- ❖ マシンを使ってリハビリしたい方
- ❖ 日常生活の動作を無理なくスムーズにしたい方 など

祝日も営業
しています

あすかでいちばん
太陽に近い、自然
に囲まれた環境の
中で1日が過ごせ
ます

書道、絵画、手芸、
音楽、詩吟...など
など、選べるプロ
グラム

マシン
レーニング
機種が多
数あります

いつまでもいき
いきと自分らしい
生活が送れるよ
うサポートします

趣味活動もしたい
けど、リハビリもし
たい方は、両方で
きます

天井から吊るさ
れたレッドコード
という紐で、リハ
ビリができます。

毘沙門台の高台
に位置しているの
で、広島景色が一
望できます

【1日の流れ】

- 9:00 到着・お出迎え・健康チェック・水分補給
- 9:30 プログラム
(音楽、手芸、パワリハなど)
入浴
- 10:30 お茶休憩
好きな飲み物を選べます
- 11:30 プログラム終了
- 11:45 口腔体操、早口言葉
- 12:00 昼食
- 12:30 口腔ケア
昼休憩
(麻雀好きの方はできますよ)
- 13:40 プログラム(映画、麻雀、
グループ体操など)
- 14:30 トイレ休憩
お茶休憩
- 15:15 プログラム終了
- 15:30 喫茶
- 16:00 送迎開始

【こんなイベントをしています】



サマーコンサート

クラリネット楽団「アリオス」のみなさんによる夏の演奏会



新年会

福笑いや、職員による二人羽織りなど楽しいプログラムで新年の幕開けです。



夏祭り

夏の一大イベント！
職員も気合を入れて、パッチリメイクで余興を披露します。



神楽観劇

こんなに間近で、神楽を観られるなんて…
迫力満点で圧倒されます。



感謝祭

寿賀の方のお祝いです。第一タクシーさんの一芸や歌の出し物などの余興で、楽しませていただきます。



【しゅりあちよーくの壁画】

毎月変わる壁画はみなさんの手作りです。大きな壁を利用して、1.5m×4mの巨大壁画を飾っています。模造紙や折り紙を使って、四季の花々や草花を折ったり切ったり貼ったり…。その月のお誕生日の方の紹介もしています。「どんな風にできあがるか楽しみじゃね」と会話しながら作業が進みます。できあがった作品はどれも圧巻！「あれはわたしが作ったやつじゃ」ととても誇らしそうです。毎月変わる壁画を是非見に来てください！



おもしろきかな我が人生

ショートステイいわや

おおた ときえ

大田 齊さん 昭和4年11月25日生まれ(86歳)

好きな食べ物・・・干し柿



15歳のころ



【子どもの頃】

大田さんは、言葉で自分の思いを伝えることが難しかったため、ご家族よりインタビュースせていただきました。



昭和4年11月25日に安芸高田市向原町戸島に生まれました。家系では女の子が珍しかったので家族の愛情をいっぱい受けて育ったそうです。

幼少の頃は弟2人の面倒をよくみており、特に下の弟は10歳も下なのでいつも一緒にいたようです。母親の代わりに学校へ通信簿を受け取りに行ったり、自転車の後ろに乗せて病院へ連れて行ったりもしていたそうです。時に弟を背負いながら学校に行っていたとか。

【戦争をむかえた女学校時代】

家から女学校までの道のりは3kmもあり毎日歩いて通っていたそうです。女学校では勉強よりも兵隊さんの服を縫ったり、畑の整備などに明け暮れていたようです。

1945年8月6日午前8時15分、学校の朝礼中に原子爆弾が投下され、ピカッと光るのを目の当たりにし、みんなで防空壕に逃げた。

その日以降、学校には毎日午後になると芸備線で負傷された人々が運びこまれたり、避難して来られる人たちがでいっぱいだったそうです。浴衣などをほどこき、包帯のようなものを作り負傷者の治療にあたっていたようです。

【結婚と子育て】

昭和26年にお見合い結婚をしたんです。お父さんは男3兄弟の真ん中で3人ともそっくりだったんです。結婚式の時には3兄弟が袴姿で並んでいると「どの人が私の旦那さんになる人だったかな？」とわからなくなったこともあったみたいです。

結婚後2人の男の子を出産しました。お父さんは本当に優しい人なので、叱るのはお母さんの担当でした。危険な事は特に厳しく、色んな事を教えてくれました。

子育てをしながら日々農業をし、いちご、トマト、きゅうりなどを栽培し出荷していたそうです。

【仕事と老後】

子育ても一段落したところにミカサボール(旧・明星ゴム工業)に勤めはじめました。ここでは責任感の強さと指導力の高さと技術の几帳面さ(正確さ)が認められ、パート採用だったにも関わらず、新人の職員さんを指導するようになったそうです。

加えて健康状態も良好で皆勤賞！持ち前の明るさで職場の皆さんに好かれ、かわいがっていたとき、施設に入所するまで当時仕事を一緒にしていた人が訪ねて来られるほどだったんです。本人も「明星へ行きよる頃がいちばん楽しかったし、『花』だった」と話していました。60歳で退職してからは夫婦2人でドライブを楽しんでいました。大山や鳥



お孫さんと一緒に



おとうちゃんと家の前で♪

【スタッフより】

ご家族よりお話を伺い、齊さんは面倒見が良くしっかり者で周りの方々に愛されて生きてこられた事が伝わりました。いわやでも素敵な笑顔で皆様に愛される存在です。これからも元氣いっぱいでお過ごしください。

(藤原 浩平)



Working Mother

ちゅうもーく あすかで働く おかあさん 1



あすかにはワーキングマザーがたくさんいます。家事、育児、仕事をこなしている、たくましいお母さん職員の方にスポットをあててご紹介します。

ワーキングマザーとは？
家事・育児と仕事を両立させている母親たちのことです。



ショートステイみどりい
仲嶋 美保

★入職何年目ですか？

育児休暇期間を教えて下さい

入職7年目です。

産休・育児休暇は平成27年4月1日～平成28年6月19日でした。

★勤務時間を教えて下さい。

8時～17時の8時間勤務です。(時間短縮は使っていません)

★育児休暇から復帰するにあたり、不安はありましたか？

長期間休むことが初めてだったので、仕事内容を忘れていたのではないかと、介助が適切に行えるのかなどたくさん不安がありました。

★仕事と子育て・家事の両立はどうですか？

大変な事も多いですが、子育てや家事など、主人が協力してくれているので、仕事にも行きやすく家事の負担も少なくなり助かっています。

★事業所の雰囲気はどうですか？

約1年ぶりに職場復帰しましたが、以前と変わらずあたたかく迎えてくださいました。

まだまだ慣れていない事やわからない事も多いですが、周りのスタッフがフォローしてくださり助けてもらっています。

★あすかの魅力を教えて下さい

誰もが働きやすい職場環境を目指しており、小さな子どもがいても安心して働くことができる場所だと思います。働くママの味方です！



毎日キラキラ輝いています

作品介绍



つどいの木、完成です◎



1つ1つ丁寧に手作業です



つどいの家
壁画

立派じゃのお！！



つどいの家には大きな『つどいの木』があります。利用者様と一緒にコツコツとちぎった折り紙や、包装紙を貼って力強い木ができました。木の幹から枝を伸ばしたその先に春には満開の桜、初夏には若葉が茂り、トンボやセミも集まってきました。今は秋ということでぶどうや柿、栗がたくさん実をつけています。利用者様と一緒に季節の移り変わりを感じながら製作をしています。



かたぎり とよひこ

野ばら 片桐 豊彦さん
【絵を書く事】

たくさんあるけど今は絵を見たり描いたり、本を読んだりすることですね。人物を描くのがいちばん好きで、家族のスケッチをすることもあります。デイでは女性の人物画を描かれる方が多いけど、私は男の人を描くことに挑戦したりね。自画像を描いたときは難しかった。自分の顔なのにね。描く前には、どのようなタッチで描こうか、色付けは、色合わせは…と、いろいろ考えながら描いてるよ。

「これでよし！完成だ！」

ということばは…なかなかないですね。いい色が出ないな…とか思うね。題材は人物だけじゃなくて、花やおもちや、色々なものを描きますよ。

今描いているのは秋らしく『ぶどう』でね、どんなふうに仕上げようか悩んでるよ。



ぶどうを書いてます

2016/9/13



自画像は力作です◎



スタッフとも仲良し☆



片桐さんの描かれた絵を、野ばらにたくさん飾らせていただいています。どれも温かさを感じ、ほっこりとする絵ばかりで心癒されます。ときにはテレビを見ながら、スケッチブックを出して、映っている芸能人をスケッチすることもあります。本当に絵がお好きな方だなと感じます。絵以外にも書道や詩吟もされている片桐さん。これからも作品を楽しみにしています。

(内海 実佳)

“ニューズレターあすか”は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL: 082-879-3143 FAX: 082-879-3190

(編集: 新宅 佳那子・山本 優衣)

医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目20・1

あすか居宅介護支援事業所

082-830-5177

リハビリデイ・ポシブルみどりい

あすか病児保育室

児童デイサービス ばるみどりい

緑井2丁目12・25

高橋内科小児科医院
デイサービスセンター

通所リハビリテーション すべてが
ショートステイ みどりい

小規模多機能型居宅介護事業所
つどいの家

緑井3丁目10・28

児童デイサービス

ばるびしゃもん

緑井2丁目13・17 2F

児童デイサービス ばるひよし

毘沙門台東1丁目24・16

デイサービスセンター

しゅりあちよく

デイサービスセンター 野ばら

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門クリニック

ショートステイ いわや

通所リハビリテーション 野の花

あすかケアプラザ 中須1丁目26・12

ヘルパーステーション あすか大町

デイサービスセンター

ショートステイ あすか大町

サービス付き高齢者向け住宅

レジデンスあすか

あおぞら保育園

緑井2丁目11・11102

あすか訪問看護ステーション

【編集者のつぶやき】

今月は身内ネタ！
先日甥っ子が1歳になりました。両家の親族でお祝いしましたが、何しろどちらとも初孫！いちゃん、ばあちゃんたちの顔がずっとゆるみっぱなし。一升餅を背負わすと、みんなが手を叩いて「おいで、おいで！」の連発。おじちゃん、おばちゃんたちも必死でした笑
1歳健診では、身長も体重も順調。スーパースター見えた。今のところあまり人見知りもないので、すくすく育って、デカいひとになってくれることを願っています。みんなに甘やかされて、わがままボーイになりませんように！笑